

「春季カタル・アトピー性角結膜炎に対する乳頭切除の安全性の評価」へ ご協力をお願い

東京歯科大学市川総合病院眼科科では「春季カタル・アトピー性角結膜炎に対する乳頭切除の安全性の評価」という臨床研究を行っております。この研究は春季カタル・アトピー性角結膜炎に対する乳頭切除術の安全性を調べることを目的としています。そのため、治療として乳頭切除術を受けられた患者さんの治療データを使用させて頂きたいと考えております。

この研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会で審査され、病院長の許可を得て実施しております。

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

春季カタル・アトピー性角結膜炎は難治性角結膜疾患であり、通常の点眼治療で十分な効果が得られない場合に乳頭切除術を行うことがあります。欧米では乳頭切除を行うことで眼結膜の癒痕形成のために適応外が推奨されています。しかし、これらの疾患は白人ではなく有色人種に多い疾患であることから全世界的にもまだまだ重要な治療法と考えられています。本研究では当院の臨床データを基に乳頭切除術の安全性を再評価します。

2) 予想される医学上の貢献および研究の意義

乳頭切除術の安全性を確認することで、難症例や十分な点眼治療ができない地域での医療に役立つものと期待されます。

2. 研究の方法

1) 対象者

これまで東京歯科大学市川総合病院眼科科にて乳頭切除の治療を受けられた方。

2) 研究方法

乳頭切除術の有効性、安全性と合併症について調べます。

3) 使用する情報

カルテから以下の情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して、個人情報が漏洩しないように致します。

使用する情報：年齢、性別、病名、アレルギー歴、乳頭切除の時期・回数、乳頭切除後の眼結膜の状態、合併症

4) 試料・情報の取り扱い

電子データの場合にはパスワードで制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報も施錠可能な場所に保存します。また、研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間保存させていただいた後に適切に廃棄いたします。

5) 費用

この研究により、新たな検査や費用が生じることはございません。また、試料や情報を使用させて

いただいた患者さんへの謝金等もございません。

6) 結果の公表

研究の結果については、学会や専門誌等に発表されることがありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。

7) 研究計画書の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究計画の試料等を閲覧または入手することができます。

あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合は、お手数ですが、お申し出ください。ご了承いただけない場合でも、診療等の病院サービスにおいて患者さんへ不利益が生じることはございません。そのほか、ご質問等ありましたら、遠慮なくお問い合わせください。

<問い合わせ先>

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院

電話： 047-322-0151

眼科 佐竹 良之